

2021年2月15日  
株式会社 菊池製作所

## 株式会社日本クラウドキャピタルとの資本業務提携に関するお知らせ

株式会社菊池製作所は、2021年2月15日付、株式会社日本クラウドキャピタル(本社:東京都品川区東五反田 5-25-18 代表:柴原 祐喜/大浦 学)より第三者割当増資を引き受け、下記のとおり資本業務提携の合意に至りましたので、お知らせいたします。



ものづくりに応えるものづくり  
株式会社 菊池製作所

### 記

#### 1. 株式会社 日本クラウドキャピタルの概要

社名	株式会社日本クラウドキャピタル
会社設立年月日	2015年11月26日
本社所在地	東京都品川区東五反田5-25-18
代表者名	代表取締役 CEO 柴原祐喜、代表取締役 COO 大浦学
資本金及び資本準備金の合計額	18億5747万9340円(2021年1月29日現在)
事業内容	株式投資型クラウドファンディング「FUNDINNO」の運営 第一種少額電子募集取扱業者 関東財務局長(金商)第2957号 取引業(東京都知事(2)95692号)
加入協会	日本証券業協会
HPアドレス	<a href="https://www.cloud-capital.co.jp/">https://www.cloud-capital.co.jp/</a>

#### 2. 資本業務提携の概要及び経緯

弊社は、創業以来、ものづくりの「一括一貫体制」体制を整えた「ものづくり総合支援企業」であり、近年は今後の成長が見込まれるサービス・サポートロボット分野を中心としたスタートアップへの「事業化包括支援」を掲げ、新たな価値創造に取り組んでいます。

また、2014年に福島県が「イノベーション・コースト構想」<sup>\*1</sup>として、弊社南相馬工場が立地する南相馬市がロボット産業の集積をめざすプロジェクトの中心地となりました。これら背景に弊社は日本のものづくりに貢献するため、新しい産業の育成、発展に力をいれています。

その一環として、現在、弊社は株式会社日本クラウドキャピタルが運営する FUNDINNO<sup>\*2</sup> における FUNDINNO サポーター<sup>\*3</sup>として FUNDINNO 調達企業の成長支援、販売支援を通して、ものづくり企業の成長支援に取り組んでいます。

今回の資本業務提携により、弊社が支援するスタートアップ企業に対し、株式会社日本クラウドキャピタルが運営する FUNDINNO や FUNDOOR<sup>※4</sup> 等サービスの情報提供を行い、企業成長促進を支援するとともに、ものづくり産業の育成、発展と、誰もが起業できる世界の実現を目指し、両社で取り組んでいきます。

※1 福島イノベーション・コースト構想(<https://www.fipo.or.jp/>):福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙の各分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、その実現に向けた産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいます。

※2 FUNDINNO(<https://fundinno.com/about>):FUNDINNO は厳正な審査を通過した将来性あるベンチャー企業に投資ができる日本初の株式投資型クラウドファンディングです

※3 FUNDINNO サポーター([https://fundinno.com/fundinno\\_supporter](https://fundinno.com/fundinno_supporter)) :INNO の理念に共感いただき、ベンチャー企業の成長を全力で応援する心強い協力者です。資金調達のみならず、事業連携やネットワーク構築のための様々な情報やノウハウの支援を通じて、ベンチャー企業の抱える課題を一緒に解決へと導いてくれます。

※4 FUNDOOR(<https://fundoor.com/>):事業計画や資本政策など、資金調達に必要な流れや書類作成を支援し、また、株主総会に必要となる招集通知から委任状、議事録までを自動で作成する機能も備えた、未上場企業向けのサービスです。業務の効率化と省力化を実現し、未上場企業で働く社員の貴重なリソースを本来注力すべき業務にアサインすることを後押しします。

以上